

平成 29 年 5 月 21 日 定時総会

平成 28 年度 事業報告書

認定特定非営利活動法人 みんなでお城をつくる会

内	容
1 事業活動方針	
①	<p>・NPO 法人の目標や活動内容を周知し、一般市民からの賛同を得るように努め今後の寄付活動の準備を進めた。</p> <p>・管理業務の外部委託と分散化を進めた。</p> <p>・直接の天守木造への寄付(基金積金)だけでなく、その目的を達成するために必要な調査や関連事業も進めた。もって、天守木造化に係わる市当局や文科省との調整を図り、天守木造化に必要な(FS: Feasibility Study(可能性検証検討))研究の具体的な課題への解決案を提案した。</p>
②	<p>活動促進の為、寄付等の恩典が付与される NPO 法人としての「公益認定」資格について前二期間を基準として申請し、年末に認可を受ける事が出来た。</p>
③	<p>Web・通信等の媒体を使用し広く市民に天守木造化の周知を進めた。並行して他イベントへの参加を通し普及活動を行った。</p>
2 事業内容	
(1) 特定非営利活動に係る事業	
① 小田原城天守木造化に関する普及事業	
ア) その他、各イベントへ参加し活動の PR	
イ) 募金箱・自販機の継続	
② 伝統木造技術の継承事業	
ア) (顧問会議の開催 専門家による戦略会議開催と講師による同時講演) 臨時総会時の講演内容に切替たので、その内容	
イ) その他 各イベントに参加し情報交換や活動のPR その他	
③ 森林の保護・育成事業 天守の森	
ア) ブリの森イベントに参加し活動のPR	

④ その他この法人の目的を達するために必要な事業

お城に関わる調査・研究

天守木造化可能性検証検討委員会：(通称 木造天守 FS)」に伴う行政との協議。職者の招聘

延べ5回開催。市職員との意見交換が進んだ。報告書が作成され、今後の木造復原への道筋が明確になった。市役所内の専属窓口に設置には至らず。

以上